

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 5 月 21 日 (2025.5.21)

【公開番号】 特開 2023-93073 (P2023-93073A)
【公開日】 令和 5 年 7 月 4 日 (2023.7.4)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-124
【出願番号】 特願 2021-208479 (P2021-208479)
【国際特許分類】

H 0 4 W 7 4 / 0 8 (2 0 2 4 . 0 1)

H 0 4 W 2 8 / 0 6 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 7 2 / 5 6 6 (2 0 2 3 . 0 1)

H 0 4 W 8 4 / 1 2 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 7 4 / 0 8

H 0 4 W 2 8 / 0 6 1 1 0

H 0 4 W 7 2 / 1 0

H 0 4 W 8 4 / 1 2

【手続補正書】

【提出日】 令和 7 年 5 月 13 日 (2025.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末装置であって、

送信部と、受信部とを備え、

前記送信部は、優先権を要求する要求フレームを送信し、

前記受信部は、前記要求フレームに対する応答として、応答フレームを受信し、

前記受信部は、更に、通知フレームを受信し、

前記応答フレームを受信した場合、パラメータを設定し、

前記通知フレームを受信した場合、前記パラメータを更新し、

前記パラメータは、フレーム間隔 (AIFS) を示す情報と、コンテンツンウィンドウ
最小値 (CWmin) と、コンテンツンウィンドウ最大値 (CWmax) とを含む、
ことを特徴とする端末装置。

【請求項 2】

前記応答フレームは、許可もしくは拒否のいずれかを示す情報を含む、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の端末装置。

【請求項 3】

前記通知フレームは、前記要求フレームに対する応答ではない、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の端末装置。

【請求項 4】

基地局装置であって、

送信部と、受信部とを備え、

前記受信部は、優先権を要求する要求フレームを受信し、

前記送信部は、前記要求フレームに対する応答として、パラメータを設定するための応答
フレームを送信し、

10

20

30

40

50

前記送信部は、更に、前記パラメータを更新するための通知フレームを送信し、
前記パラメータは、フレーム間隔（A I F S）を示す情報と、コンテンツンウィンドウ
最小値（C W m i n）と、コンテンツンウィンドウ最大値（C W m a x）とを含む、
ことを特徴とする基地局装置。

【請求項 5】

前記応答フレームは、許可もしくは拒否のいずれかを示す情報を含む、
ことを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 6】

前記通知フレームは、前記要求フレームに対する応答ではない、
ことを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 7】

2 台以上の端末装置と通信し、
前記送信部は、前記 2 台以上の端末装置に、個別に前記応答フレームを送信する、
ことを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 8】

2 台以上の端末装置と通信し、
前記送信部は、前記 2 台以上の端末装置に、個別に前記通知フレームを送信する、
ことを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 9】

基地局装置と、前記基地局装置と通信する端末装置とから構成される通信システムで使用
される通信方法であって、
前記端末装置は、前記基地局装置に、優先権を要求する要求フレームを送信し、
前記基地局装置は、前記要求フレームに対する応答として、前記端末装置に応答フレーム
を送信し、
前記端末装置は、前記応答フレームを受信した場合、パラメータを設定し、
前記基地局装置は、更に、前記端末装置に通知フレームを送信し、
前記端末装置は、前記通知フレームを受信した場合、前記パラメータを更新し、
前記パラメータは、フレーム間隔（A I F S）を示す情報と、コンテンツンウィンドウ
最小値（C W m i n）と、コンテンツンウィンドウ最大値（C W m a x）とを含み、
ことを特徴とする通信方法。

10

20

30

40

50